文化に対 守る ただけ \mathcal{O} 中 様子 市 などを紹 ホ す 生徒たち 教 一徒たち る自 育 課 分 \sim 0 介 は \mathcal{O} 階 7 地での もご覧 ち 番窓 0 変化 生

授業で 家族 また、 が 11 ま は、 行 など約 H わ 'n 0 ()人が見 は 生徒 報告

て生活 人ず 徒たちは 入れ ル で、 か 加し 0 ン市に滞在。 ら、面接を経て選ば 先とな 分 か つ 45 14 滞 現 現 きた英語 人 在期 地 地 ラ \mathcal{O} ij 申 \mathcal{O} 0) n 家庭で 小学校の し込み に触 中 在 3年 尝 ル Ó

英語に 学校 英会話 \mathcal{O} 生 能力 徒 0) 0) .7 向 際感覚を養 を主 シ 一な目 彐

き る 0 バホ ル 化ム ス 際 会 対 1 的力 応口

グ

■滞在地と日程



3月19日(土)

安曇野市⇒成田空港⇒メルボルン国際空

3月20日(日) 【ホームステイ】

ウェルカムパーティー、ホストファミリ ー・ホストスクール校長紹介 終了後、各ホストファミリー宅へ移動

3月21日(月)~22日(火) 【ホームステイ】 Stella Maris Primary School (小学校) で通常授業に参加

3月23日(水) 【ホームステイ】

Stella Maris Primary School (小学校) で通常授業に参加

Japanese Day(日本にちなんだ授業)で 全校に日本や安曇野について紹介、ホス トスクール主催の歓迎会へ参加

3月24日(木) 【ホームステイ】

Parkdale Secondary College (中高学校) で留学生との交流会

市内見学(公共機関を使って市内を移動。 オーストラリアの食文化の体験や歴史を 学習)

3月25日(金) 【ホームステイ】

観光、オーストラリアの動物との触れ合 い、ゴールドラッシュ当時のオーストラ リアの歴史や当時の街並み、生活を体験

3月26日(土) 【ホームステイ】

各ホストファミリーと生徒が観光、ショ ッピング等で1日を過ごし、生きた英会 話を習得

3月27日(日)

ホストファミリーとお別れ、メルボルン 国際空港⇒成田空港

3月28日(月)

成田空港⇒安曇野市

不安からの 変化

森下琴末さん 豊科南中



オーストラリアのメルボルンへ ホームステイに行かせていただい て、たくさんのことを見て日本と の違いに気づきました。出発前は 不安でいっぱいでしたが、とても 温かいホストファミリーですぐに 不安は消えました。

初めは「伝わらなかったら怖い」 という思いで正しい文法で話そう としていたため、あまり会話をす ることができませんでした。しか し、ホストファミリーや現地の人 ともっと会話をしたいと思い、文 法などは分からないので単語だけ で話したりしました。すると、そ れでも相手に自分の思いを伝える ことができました。「文法を考え ないと」と考えていた自分から抜 け出して単語だけでも話そうとし た自分に変わり、会話が進むよう になりました。自分の考えを話し て相手に伝わった時は喜びを感じ ました。貴重な体験ができて本当 によかったです。ありがとうござ いました。

FUN! **AUSTRALIA!**

西尾 遥さん 穂高東中

私が心配していたのはコミュニ ケーションでした。英語が苦手な ためとても不安でしたが、現地の 人は誰も私が上手な英語が話せる ことを求めていませんでした。私 の英語はとても上手とはいえませ んが、ホストファミリーはもちろ ん学校のみんなも話を最後まで聞 いてくれました。

日本とは生活も言葉も全く違う 国ですが、変わらないものもたく さんありました。話す言葉が違う だけで、人としては同じなんだと いうことを実感しました。

今回のホームステイで、言葉の 壁をリアルに体験しましたが、そ れは決して大きな壁ではないと分 かりました。このことは、日本で は学べないことだと思います。本 当に行って良かったし、願わくば もう一度、あの地を踏みたいと思 います。





ホストスクールの子どもたちと



ホストスクールの授業に参加



ホストファミリー(受け入れ家族)との対面



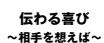
メルボルンの街並み

中学生海外ホームステイ報告

ジャパニーズデイで日本の学校について紹介

の出会いと

3月 19 日から 28 日まで、オーストラリア・メルボルン市へ、市 内の中学生 14 人がホームステイしました。中学生たちの交流の様子 や体験を通じて感じたことなどを紹介します。



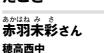


横川伊吹さん 豊科南中

「自分の喜びは相手の喜び、相 手の喜びは自分の喜び」、このこ とを普段とは「異なった言語」を 話す体験をしたからこそ実感する ことができました。ホームステイ 中、伝えたい事がなかなか伝わら ない事がありましたが、それが伝 わった瞬間、私は大きな喜びを感 じました。同時に、相手もとても 喜んでくれました。これは、相手 が自分を想ってくれたからこそ伝 わったのだと思います。

この度は、貴重な経験をさせて いただき有難うございました。必 ず、将来に生かします。

ホームステイ に行って学ん だこと





私はホームステイを通して「勇 気を出すことの大切さ」を学ぶこ とができました。例えば自分から ホストファミリーや、現地の小学 生に話しかけようとするとき、言 葉が違うため、ためらったりして しまうことが何回かありました。 でも、そのときに勇気を出して話 しかけたことでちょっとした会話 が生まれたり、新しい発見があっ たりしました。私はこれからも英 語を真剣に勉強して、将来海外に 関係のある職に就きたいと思って います。

慣れない 土地で



入山未久さん 豊科南中

私の英語はホストファミリーに 通じるのか。そんな不安を抱きな がら当日を迎えました。

ホストファミリーに会ったとき は、英会話レッスンで聞いた時よ りも早いスピードで話していたの で、困っている私に何度もゆっく り話してくれました。その優しさ に「これではダメだ」と思い直し、 今まで学んだ単語を使い会話をす るように頑張りました。だんだん 慣れてくると、すばやく理解する ことができ、会話も一層楽しむこ とができ、自分の思いが伝わり自 信になりました。

3 広報 あづみの 2016.6.15 2016.6.15 広報 あづみの 2